

さまざまな技法

名前

解答

解答

問1 次の文は絵画の技法について説明している。技法の名前を答えよ。

① 凹凸のあるものを用意し、薄い紙を当てて、鉛筆やクレヨンなどでこすり、凹凸を写し出す技法。

(フロッターージュ)

② 画面に、前もって絵の具や水を塗っておき、乾かないうちに別の色をのせる技法。

(にじみ)

③ 折り紙や写真など、いろいろな材料を好きな形に切り抜き、組み合わせ、はりつけて表現する技法。

(コラージュ)

④ 絵の具を塗ったあとに、水を含ませた筆でなぞって色をなじませていく技法。

(ぼかし)

⑤ 筆に多めの水で溶いた絵の具を含ませて、画面にたらしたり散らしたりして表現する技法。

(ドリッピング)

⑥ 絵の具を塗ったところを、水を含んだ筆でこすり、ティッシュペーパーで絵の具を吸い取って表現する技法。

(洗い出し)

⑦ 金網の上から濃いめの絵の具をつけたブラシでこすり、霧状になった絵の具で画面にぼかし模様をつくる技法。型紙などを使って模様を重ねることもできる。

(スパッタリング)

⑧ ストローや口で画面上の絵の具を吹いたり、画面を傾けたりして絵の具をたらす技法。

(吹き流し)

⑨ 乾いた筆に、水の少ない絵の具をつけて、かすれたタッチで描く技法。

(ドライブブラシ)

⑩ 二つ折りにした紙の内側に、多めの絵の具をつけて、紙を閉じてこすって開き、対称的な画をつくる技法。

(デカルコマニー)

⑪ 絵の具をつけた糸を二つ折りにした紙に挟んで、紙を押さえながら糸を引き、糸が移動した跡を模様として表す技法。

(スtring)

⑫ 溶き油で溶いた油絵の具などを水面に垂らし、棒で静かにかき回したり口で吹いたりして模様をつくり、紙を当てて模様を写し取る技法。

(マーブリング)

